

知的障がい者の老齢期の課題

「知られていない知的障がい者の人生の後期」

海外でも日本でも知的障がい者の人生の後期について語られるようになったのは最近のこと。

子どもの時期はわずか、しかし高齢期ははるかに長い。

現在の高齢期の実態、障害者支援施設における高齢化の課題、のぞみの園での実践事例等のお話を通して老齢期の課題から見えてくるものを考えていきたい。

老齢期に向けて備えておくべきことは・・知的障がい者の人生の後期を考える一助になることと信じています。

講師紹介 独立行政法人

国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 研究部長

志 賀 利 一 氏

昭和 57 年 神奈川県児童医療福祉財団

小児医療相談センター 勤務

平成 7 年 社会福祉法人 電機神奈川福祉センター 勤務

日 時 5 月 23 日 (金) 10:00~15:00

場 所 札幌エルプラザ 3F ホール

札幌市北区北 8 条西 3 丁目 TEL011-728-1222

参加費 1,500 円

参加申し込み 自閉症を学ぶ会 奥原 聖子

申し込み用紙に記載し下記のいずれかで申し込みください。
5 月 10 日必着でお願いいたします。

TEL・FAX 011-893-5399

メールアドレス okuhara-m@apost.plala.or.jp

申込み用紙

名前〔ふりがな〕	所属	TEL